

2021 年 9 月_中古車市場の動向

■オークション市場の動向

■ 出品台数

9 月のオークション出品台数は前年比で多少の減少となり 2 ヶ月連続でマイナスとなった。今期の累計では前年を僅かに上回る状況で推移している。新車供給の停滞による中古車の玉不足がいよいよ深刻化する中、鉄スクラップ相場の上昇もあり、中古車流通価格の高騰が続いている。小売り需要に仕入れが追い付かない状況が当面続くと予想される。

■ 落札台数

9 月の AA 落札は、前年同月比の 9 割程度に留まり、4 ヶ月連続でのマイナスとなっている。今期の累計では、前年を上回る状況で推移している。昨今では、中古車流通相場が 2 割程度上昇との声もあり、仕入れに苦戦を強いられる状況がなおも続くと考察される。

■ AA ワンプラ落札台数

9 月の AA ワンプラ落札は、前年同月数を僅かに下回り 4 カ月振りのマイナスとなった。今期の累計では前年同期比を 1 割程度上回っており、なんとか数字を残した。しかし、中古車流通相場の高騰、高成約率により、今後も一層の玉不足で落札台数の確保は難儀であろう。

■共有在庫市場の動向

■ AS ワンプラ（共有在庫）出品台数

9 月末現在の出品台数は前月末に比べ 4%程度の減少となった。10 月に入り多少の戻りがあり微増となっている。中古車の玉不足のなか、出品台数の確保がキーポイントとなること間違いないであろう。

■ AS ワンプラ（共有在庫）落札台数

9 月の AS ワンプラ落札は前年同月比 1 割程度の増となり、5 ヶ月振りでプラスとなった。出品台数の確保に苦慮する中、緊急事態宣言の解除、経済の再生や新車供給の停滞など不安要素が満載であり、今後の動きに注視したい。